

# 鋼(はがね)によって はさみがかわる!?



はさみ博士

刃物に使う金属「刃金<sup>はがね</sup>」が鋼(はがね)の語源であることからわかるように、はさみの品質(切れ味と耐久性)において鋼は欠かせない要素です。

今回は、はさみの素材『鋼』について、刃の構造とともに学習しましょう。



布切はさみ  
「プロ仕様」



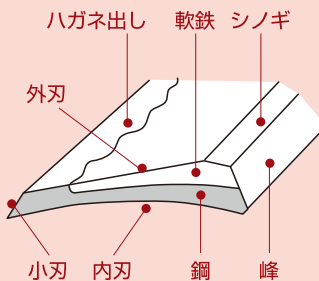
## 【全鋼と複合材のはさみ】

はさみは大きく分けて2つの方法で造られています。はさみ全体が鋼でできているので「全鋼」と呼ばれ、鋼をプレスして打ち抜き、仕上げます。量産に適しているため、世界中のほとんどののはさみが全鋼製です。もう1つが、刃の部分に鋼と軟鉄を合わせた複合材を使い、鍛造する方法です。これは日本だけのもので、日本刀の伝統技術が活かされています。

## 鋼(はがね)って何? 刃物に使う理由は?

はさみをはじめ、刃物は刃が硬いほど切れ味がよく、長持ちします。鋼は炭素分が多くなると硬くなり、「焼入れ」をすることでさらに硬くなります。これが鋼のすぐれた特性で、刃物に使われる理由です。鋼と軟鉄を合わせた複合材を使用したはさみは、軟鉄の効果によって、曲げる、延ばすなどの細かな調整ができることから、鋭い切れ味と耐久性(長切れ)を兼ね備えた、まさに「プロ仕様」です。

### ●鋼と軟鉄の複合材を使用した鍛造品の刃の構造



### 鉄と炭素の合金。 炭素によって鉄が硬くなります。

鉄は炭素分が少なく柔らかいものを「軟鉄」といいます。炭素分が多くなると硬くてもろくなりますが、溶かしやすくなるので「<sup>ちゅうてつ</sup>鑄鉄」と呼ばれています。その中間が鋼で、炭素分が多く、不純物(リン・イオウ)が少ない鋼が良質(高級)とされています。



## 布切はさみと糸切はさみの わかりやすく選びやすい クロバーの品質表示

はさみは使用する「鋼」によって品質(切れ味・耐久性など)に違いがあります。クロバーでは、布切はさみ「S-1」「S-2」、糸切はさみ「C-1」「C-2」が全鋼製。布切はさみと糸切はさみの「プロ仕様」が複合材を使用。パッケージに品質ランクを表示しています。



### クロバー布切はさみの品質表示例

プロ仕様	高級刃物鋼を使用
	高品質の鋼と軟鉄を合わせた刃物鋼(複合材)を使用
S-2	高級鋼を使用(★★)
	はさみ全体に鋼を使用し、入念な仕上げを施したはさみ
S-1	高級鋼使用(★)
	丈夫な鋼を使用したスタンダードなはさみ

## 左手用はさみは ほんとうに使いやすい?!

通常のはさみは右利き用に造られていて、右手で切る時には2枚の刃が自然とかみ合うように力が入る構造になっています。

これを左手で使うと、刃のかみ合わせを広げる方向に力が入り、うまく切れません。そこで右手用のはさみを使ってきた左利きの方は、刃を閉じる方向に力を入れる習慣がついてしまいます。



### え 柄左手用と総左手用があります。

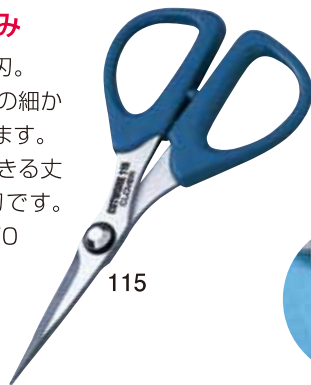
左利き用のはさみは、持ち手だけを左手で使いやすいように左右反転した「柄左手用」と、刃も持ち手部分もすべて反転した「総左手用」があります。通常のはさみを使ってきて逆に力を入れることに慣れた左利きの方には、持ち手が握りやすい「柄左手用」が使いやすいのです。



## 特殊な刃のステンレスはさみ

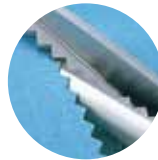
### カットワークはさみ

先が鋭くスマートな刃。いろいろな手づくりの細かいカットワークに使います。重ねた布もカットできる丈夫なステンレス鋼の刃です。115 (11.5cm)・170 (17cm)・ソリ刃 (11.5cm)があります。



### 「ホビー」ピンキングはさみ

布や紙などの端をギザギザの山形や波形に切ることができる特殊な刃。ぬいしろの始末や縁どりの装飾に使います。ステンレス鋼の分厚い刃は、薄い布地でも厚い布地でも同じ調子でよく切れます。P210〈ギザ刃 5mm〉・P180〈ギザ刃 5mm〉・P210〈ギザ刃 3mm〉・P210W〈波刃〉があります。



ギザ刃 5mm



波刃



P210  
〈ギザ刃5mm〉

## “ステンレス”とは?

ステンレスとはステンレス鋼の略で、英語のステン (stain: 汚れる・さびる) + レス (less: ~しにくい) の“さびにくい鋼”から由来した名前です。19世紀初めに発明され、今では多くのはさみの素材に使われているステンレス鋼ですが、鋼 (炭素鋼) と同じく、その質によってはさみの品質に大きな違いが生まれます。

### 鉄とクロムの合金。表面にうすい膜をつくります。

鉄にクロムが入ると、クロムと酸素が結合して表面にうすい酸化皮膜ができます。この皮膜が鉄の酸化を防ぎ、さびにくくする訳です。鋼にクロムが入った特殊鋼がステンレス鋼で、刃物鋼としてはクロムが少なく炭素が多いものを使います。焼入れができるため、鋼 (炭素鋼) に負けないぐらいの硬さと切れ味が得られます。



はさみの素材  
まとめ

鋼 (はがね) を知ることで、はさみの品質がわかります。